

昭和56年当時と現在の投資単位について

東京証券取引所

2025年7月30日



昭和56年当時と現在の投資単位について

- ◆ 昭和56年当時の東証市場第一部における投資単位は約41万円（2024年時点の貨幣価値に換算すると、約45万円～約58万円）
- ◆ 一方で、直近のプライム市場の投資単位（平均値）は約28万円
- 昭和56年当時の投資単位300個分の額は、（貨幣価値の換算をしないで計算した場合）2025年6月末時点の投資単位441個分の額に相当

1981年（昭和56年）

	投資単位 ¹	2024年時点の貨幣価値に換算	
		企業物価指数 ²	消費者物価指数 ²
市場第一部	406,035円	448,064円	576,308円

※ 市場第二部の投資単位は、393,230円

300個要件

121,810,500円

2025年6月末時点

	投資単位（平均値）
プライム市場	276,183円

※ プライム市場の投資単位（中央値）は204,600円、投資単位（最大値）は5,784,000円

※ 全国内株式の投資単位（平均値）は、199,154円

300個要件

82,854,900円

昭和56年当時の投資単位と同額になるよう計算すると、441個に相当

注1) 昭和56年当時の市場第一部（全銘柄）の単純株価平均（406.35）に、売買単位1,000株を乗じて算出（昭和56年の商法改正に伴う売買単位の変更に際して、多くの上場会社が1単位の株式数を1,000株としたため、1,000株を1単位とみなして計算している。）

注2) 1981年と2024年の企業物価指数（国内企業物価指数）および消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を基に算出
<https://www.boj.or.jp/about/education/oshiete/history/j12.htm>